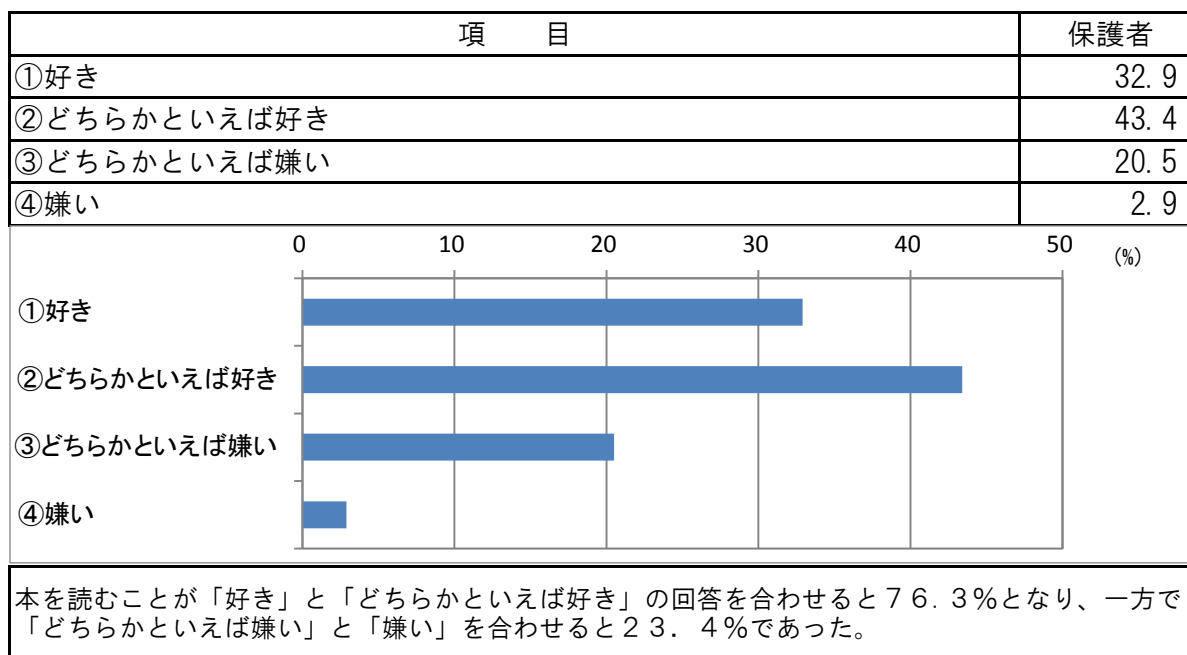


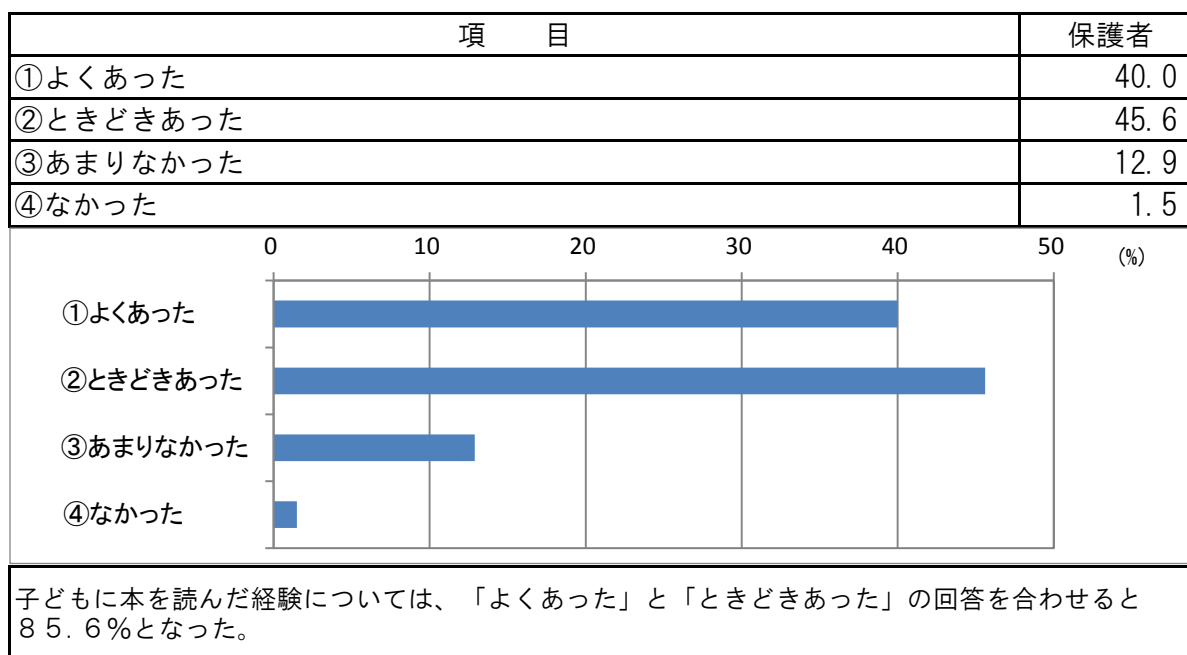
読書に関するアンケート結果（保護者）

- ・平成29年10月実施
- ・市立小学校15校から、5年生の各1クラスを選定し、その保護者を対象とした
- ・回答者数 410人
- ・数字は構成比を表しているが、回答のない項目・複数回答の項目があることや端数処理の関係から、合計が100にならないことがある

質問1 あなたは本を読むことが好きですか？ （単位 %）



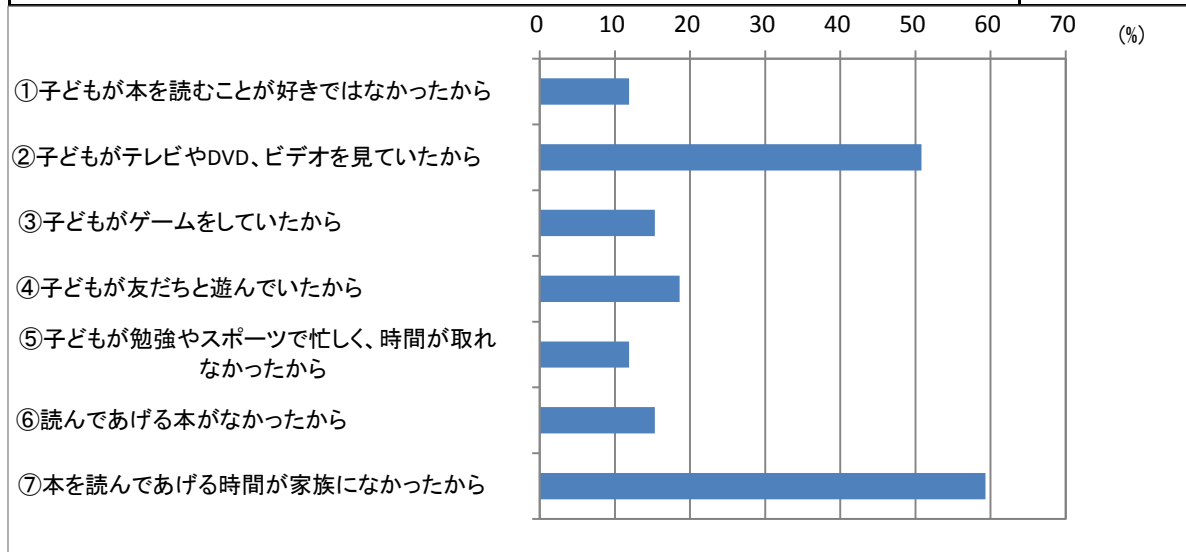
質問2 ご家庭で、お子さんに本を読んであげたことがありますか？ （単位 %）



質問3 <<質問2で③か④を選んだ方は答えてください。>>
本を読んであげなかったのは、なぜですか？（2つ選択）

（単位 %）

項目	保護者 n=59
①子どもが本を読むことが好きではなかったから	11.9
②子どもがテレビやDVD、ビデオを見ていたから	50.8
③子どもがゲームをしていたから	15.3
④子どもが友だちと遊んでいたから	18.6
⑤子どもが勉強やスポーツで忙しく、時間が取れなかったから	11.9
⑥読んであげる本がなかったから	15.3
⑦本を読んであげる時間が家族になかったから	59.3

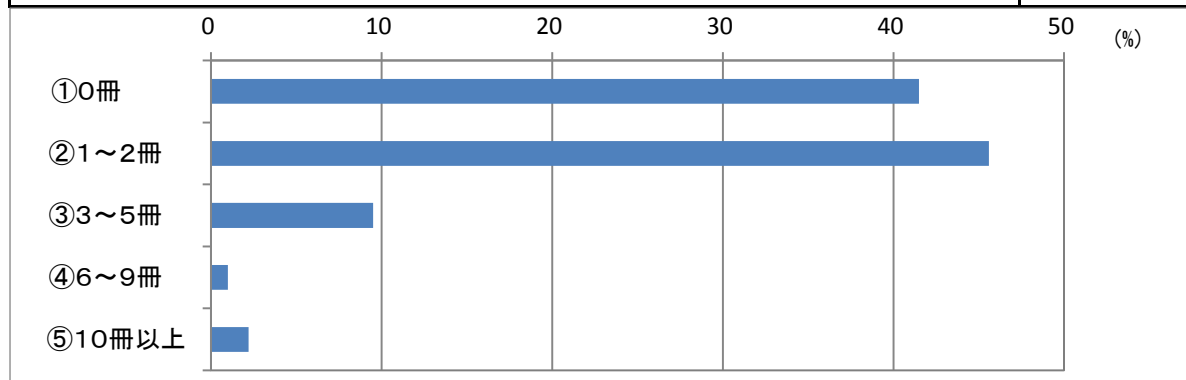


子どもに本を読まなかった理由としては「本を読んであげる時間が家族になかったから」が59.3%と最も多く、「子どもがテレビやDVD、ビデオをみていたから」も50%を超えた。

質問4 あなたは、一か月に何冊くらい本を読みますか？
（マンガ・雑誌は数えません。）

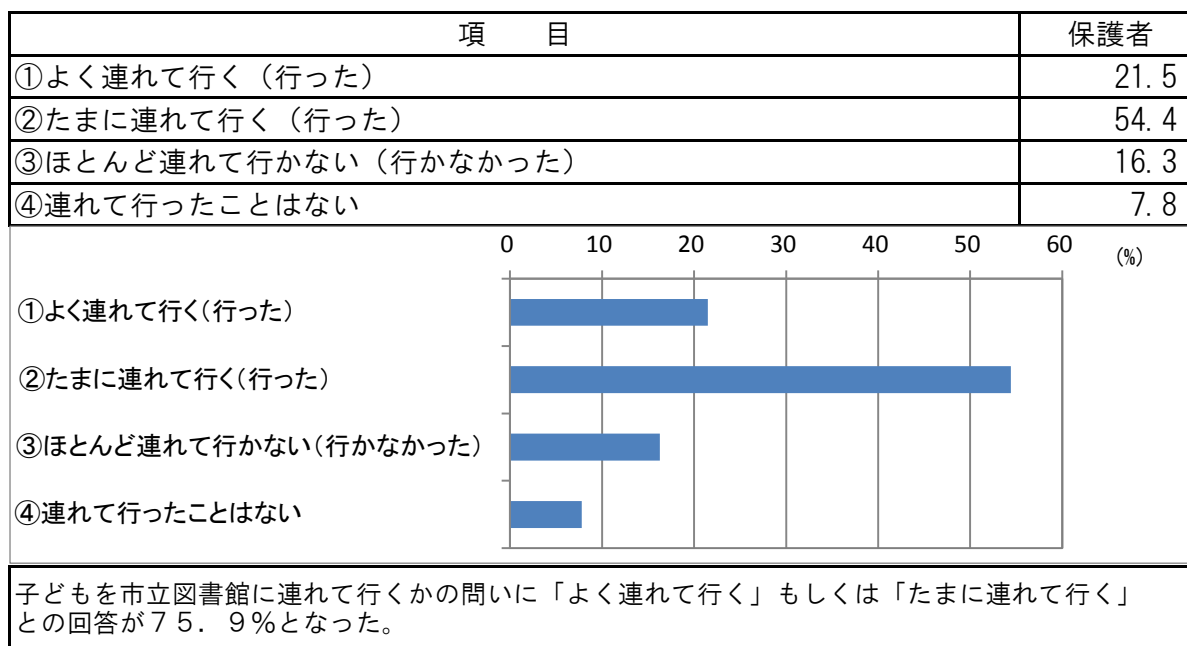
（単位 %）

項目	保護者
①0冊	41.5
②1～2冊	45.6
③3～5冊	9.5
④6～9冊	1.0
⑤10冊以上	2.2

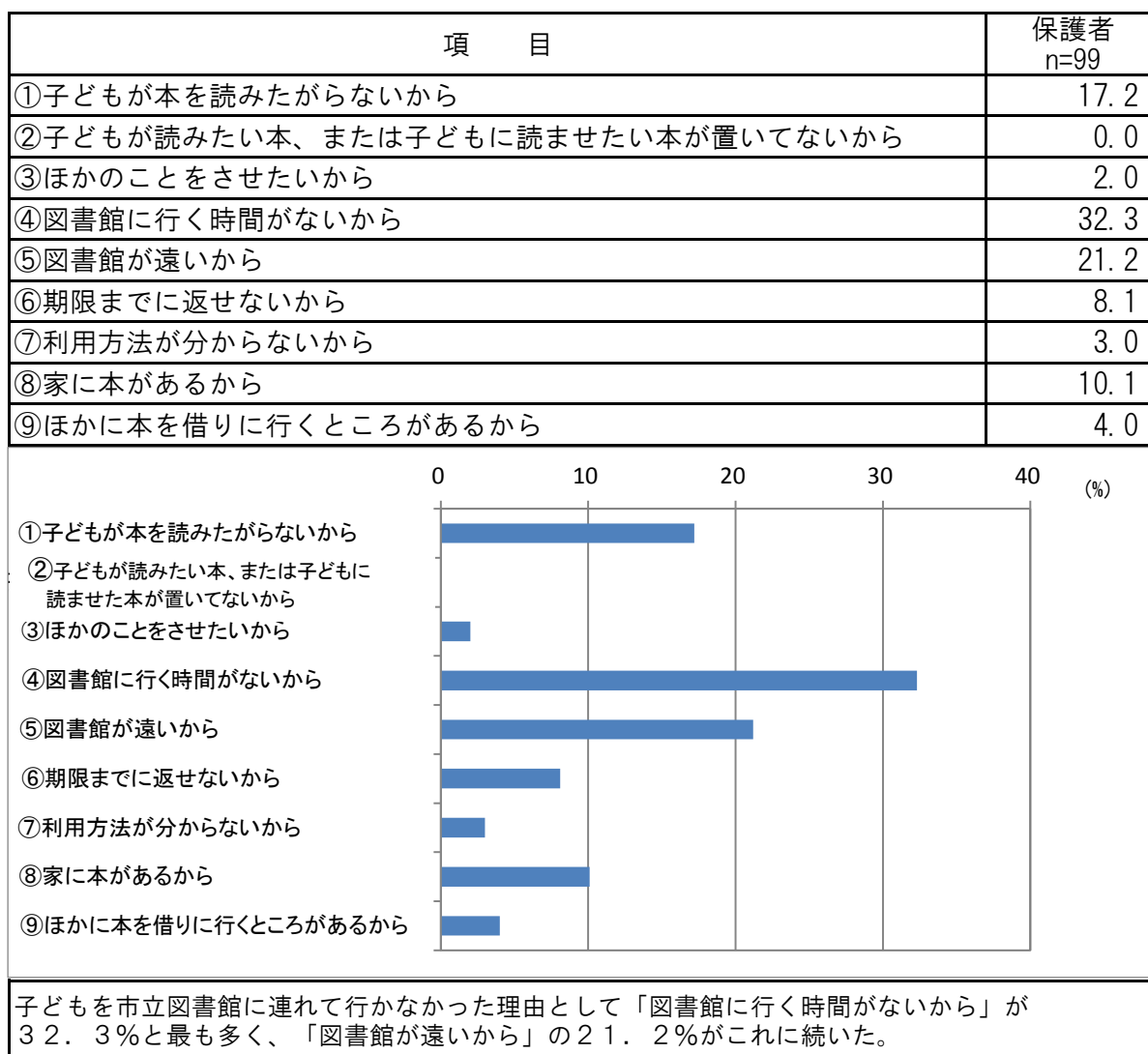


本を読んでいる状況については、「1～2冊」が最も多く45.6%、「0冊」との回答は41.5%となった。

質問5 あなたは、お子さんを市立図書館（中央図書館・狭山台図書館・さみどり号）に連れて行きますか？ または過去に連れて行きましたか？ （単位 %）

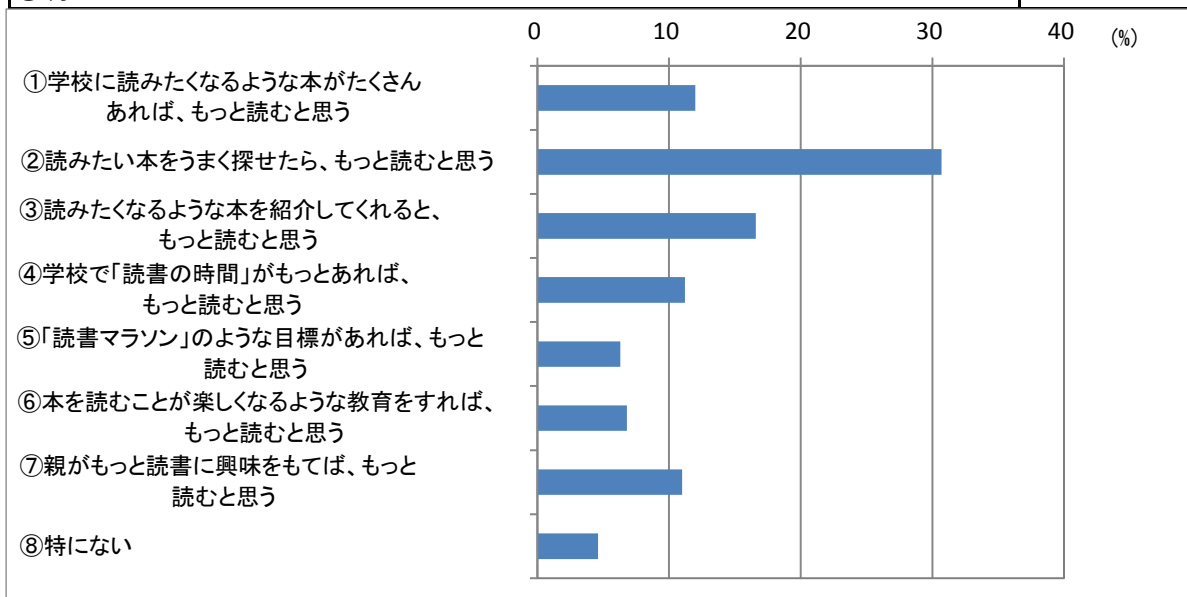


質問6 <質問5で③か④を選んだ人は教えてください。> あなたがお子さんを市立図書館に連れて行かないのは、なぜですか？ （単位 %）



質問7 あなたがお子さんが、もっと本を読むようになるためには、何が必要だと思いますか？ (単位 %)

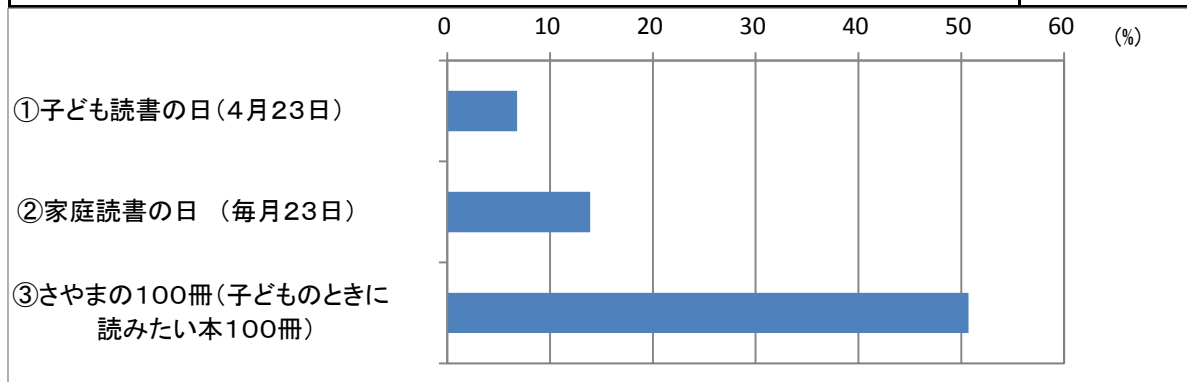
項目	保護者
①学校に読みたくなるような本がたくさんあれば、もっと読むと思う	12.0
②読みたい本をうまく探せたら、もっと読むと思う	30.7
③読みたくなるような本を紹介してくれると、もっと読むと思う	16.6
④学校で「読書の時間」がもっとあれば、もっと読むと思う	11.2
⑤「読書マラソン」のような目標があれば、もっと読むと思う	6.3
⑥本を読むことが楽しくなるような教育をすれば、もっと読むと思う	6.8
⑦親がもっと読書に興味をもてば、もっと読むと思う	11.0
⑧特にない	4.6



子どもが本を読むようになるために「読みたい本をうまく探せたら、もっと読むと思う」と回答した保護者が30.7%と最も多かった。

質問8 あなたは、「子ども読書の日」や狭山市教育委員会が定めた「家庭読書の日」「さやまの100冊」を知っていますか？ (単位 %)

項目	保護者
①子ども読書の日(4月23日)	6.8
②家庭読書の日(毎月23日)	13.9
③さやまの100冊(子どものときに読みたい本100冊)	50.7



子どもの読書活動を推進するための「子ども読書の日」「家庭読書の日」の認知度は高くなく、最も多かった「さやまの100冊」では50.7%となった。